

# 令和8年度 一宮市立南部中学校 教育目標

## 1 本校の教育目標

心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた、思いやりのあるたくましい生徒を育成する。

### ◎ めざす生徒像

- ・生命を尊び、心と体を鍛え、たくましく生きぬく生徒
- ・深く考え、自ら学ぼうとする意欲と行動力のある生徒
- ・礼節を重んじ、明るく、思いやりのある心豊かな生徒
- ・南部中生徒としての誇り(プライド)と強い意志をもち、最後までやりぬく生徒  
「NEVER GIVE UP!」「NEVER TOO LATE!」

## 2 経営方針

### ◎ めざす学校像

- ・生徒-----学びたくなる学校
- ・保護者-----学ばせたい学校
- ・教師-----勤めたい学校

### ○ 教育目標の具現化に向け教師力を高めるとともに、これまで培ってきた校風を尊重し、教職員相互の信頼関係を深める中で、学校力を高め、「未来を拓く子どもの育成」と「魅力に富む信頼される学校づくり」の展開を図る。

#### ア 生徒一人一人を大切にできる学校

- ・予測が難しい未来を生き抜くために、他者とのかかわりの中で、生徒一人一人のよさや可能性を伸ばし、将来の「自律（自立）」に向けた活動に取り組ませる。
- ・個々の生徒の特性について理解を深め、適切な支援と指導の充実を図る。

#### イ 確かな学力をつける学校

- ・「わかる」「できる」「身につく(使える)」授業実践をめざし、テーマに沿って全教職員が研究し、生徒が学びに向かう力を向上させる。また基礎・基本の確実な定着を図り、思考力、判断力、表現力を育てる。

#### ウ 豊かな心を育む学校

- ・道徳教育や体験活動、SDGsの取組を通して、豊かな感性を培うとともに、自他の命を大切にする心や多様性を尊重する心や態度を養い、自分らしい生き方を実現させるための力を育てる。

#### エ 健やかなからだをつくる学校

- ・生涯にわたって健康な生活を実現するために、運動に親しみ望ましい生活習慣の定着を図る。体育の授業や効率的な部活動を通して「心と体」を鍛え、たくましく生きぬく力を育てる。

#### オ キャリア教育を重視する学校

- ・総合的な学習の時間や学校行事等を系統的・計画的に実施し、自己のよりよい生き方を考え、将来の道を主体的に選択・決定する能力を育てる。

#### カ 安全・安心な学校

- ・安全な生活を送るため、学校内外での安全意識を高め、実際に行動できる力を育てる。

#### キ 保護者・地域から信頼される学校

- ・各種たより、Web ページ、学校公開等を通して、家庭・地域社会との連携を密にし、信頼と協調で結ばれる開かれた学校をめざす。また、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を通して、地域・保護者・学校の連携を強化する。

## 3 本年度の重点努力目標

ア 他者とともに学び生活する学校の強みを、教職員が改めて認識しなおし、生徒に対して教育活動全般に価値づけをした実践を進める。

イ 教職員の時間外在校等時間月 45 時間の上限を意識して、教職員がゆとりをもって生徒と向き合えるよう業務改善と意識改革を進める。

ウ サポートルームを充実させることで、不登校など支援が必要な生徒の新たな居場所の在り方を研究し、実践を進める。

エ 不登校やいじめ、問題行動の予防のため、道徳科を中心とした各教科や、生き方を考えさせるキャリア教育を充実させ、体験的活動を通して豊かな心の育成を図る。

オ 校内現職教育テーマに沿った授業法を各教科で研究し学習指導要領に対応した指導と評価を実施する。外部講師を招き「できる」から「身につく」授業を実践するために、発問を吟味した指導を行う。